

塩素酸対策

次亜冷却ユニット HJ

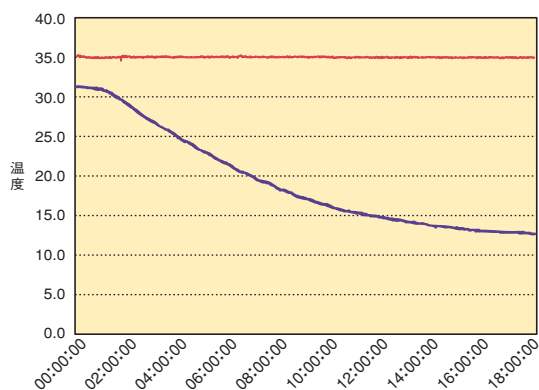


次亜を冷却し 塩素酸の 増加を抑制

次亜塩素酸ナトリウムの
温度を
20℃以下に保ちます。

次亜冷却/注入ユニットは、チラーから供給される冷水で
次亜塩素酸ナトリウムを塩素酸の発生しにくい20℃以下に保ちます。
さらにタクミナ製のガスロック防止構造のGLXや定量ポンプと
組み合わせていただくことで、安全で確実な次亜塩素酸ナトリウムの
注入を実現します。

■次亜冷却ユニットの冷却効果 (30℃→15℃プルダウン)



— タンク水温 — 周囲温度

[条件] 冷却水温度:5℃、タンク容量:500L、断熱材あり



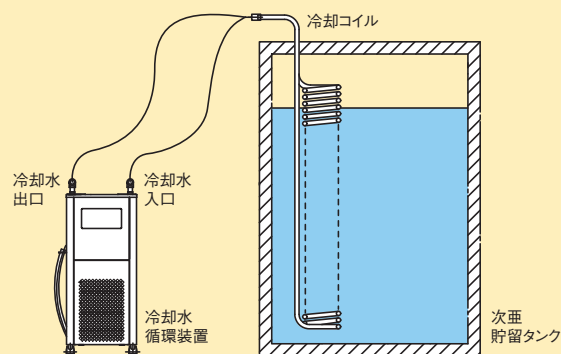
*製品画像はフルオプションの場合です。
ポンプ、フロートスイッチはオプションです。

特長

- 次亜の温度管理で
塩素酸の発生を抑制！
*次亜塩素酸ナトリウムの温度を20℃以下に保ちます。
- シンプル設計で低コスト！
- タクミナ製ポンプとの組み合わせで、
より確実な次亜注入を実現。

前塩素処理など、次亜注入量が多い場合には
特に有効です。

ユニット構成



*上記はポンプなしタイプの場合です。

平成20年4月から
水道水質基準が改正され、
塩素酸の管理が
必要になりました。

厚生労働省令の改正(抜粋)

水質基準

- 追加される項目:塩素酸 ●基準値:0.6mg/L以下であること

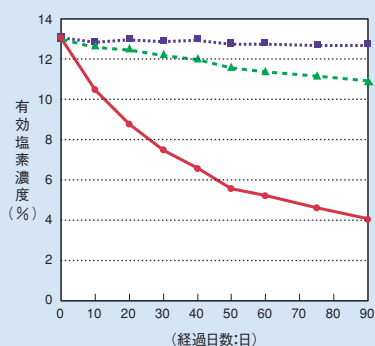
水道施設の技術的基準

- 水に注入される薬品などにより付加される塩素酸は、
0.4mg/L以下であること
(経過措置により、平成23年3月31日までは0.5mg/L以下)

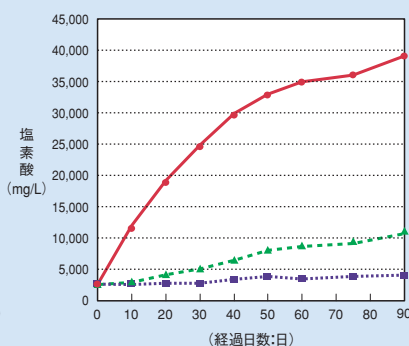
塩素酸の管理について

[次亜塩素酸ナトリウムの成分濃度の経日変化例]

■有効塩素濃度の経日変化(有効塩素13.0%)



■塩素酸の経日変化(有効塩素13.0%)



● 4°C ● 20°C ● 37°C

出典:厚生労働省「塩素酸に係る薬品基準の改正に関する「水道施設の技術的基準を定める省令」の一部改正案に関する意見の募集について」より



塩素酸対策をしなかった
場合どうなるの？

次亜塩素酸ナトリウムの液温が20℃を超えると、急激に有効塩素が減少すると同時に、塩素酸が増加します。有効塩素が12%から8%まで減少し、塩素酸が2%になった次亜塩素酸ナトリウムを、たとえば2mg/Lの注入率で注入すると、塩素酸が0.5mg/L注入されてしまいます。従って概ね35℃、20日間で「水道施設の技術的基準」を超えることになります。また、除鉄・除マンガン処理、アンモニア処理などの前塩素酸処理で注入量が多くなる場合はさらに大きな影響を与えます。

主な標準付属品



オプション



* 冷却効率を高め、結露の発生を低減します。

■型式コード

HJ - **PES** - **100** - **G1** - **1** - **3** - **S**

1 2 3 4 5 6 7

1 シリーズ名称	2 薬液タンク	3 冷却容量	4 ポンプ架台*1	5 液面センサー取付座	6 冷却水配管	7 全般仕様
HJ:次亜冷却ユニット	PES:PE製タンク	100:100L 200:200L 300:300L 500:500L	G1 : GLX用架台1台付 N : 架台なし	0 : 取付座なし 1 : 取付座あり	3:3m 5:5m 10:10m	S:標準 X:特殊
	PVC:PVC製タンク	100:100L 200:200L 300:300L 500:500L	G1 : GLX用架台1台付 N : 架台なし			

*1 GLX以外のポンプをご使用される場合は、『N:架台なし』を選択してください。
* 本製品にポンプ及び液面センサーは付属しません。必要な場合はお問合せください。
* 定量ポンプを使用される場合、ポンプはタンク下置きとなります。

■仕様能力表

●次亜冷却ユニット

名 称	次亜冷却ユニット
使用薬液	次亜塩素酸ナトリウム
目標液温	15～20℃
冷却能力	36時間以内に薬液温度30℃から15℃へ冷却*1
機器構成	薬液タンク、冷却水循環装置一式、冷却コイル
付 属 品*2	冷却水配管1式 (断熱ホース×2、専用ホースニップル×2、冷却水循環装置専用継手×2、専用L型継手×2、専用治具×1、ホースバンド×4) 冷却コイル×1、断熱マット×1、温度計×1、エコチェッカー×1、アンカープレート×2、取扱説明書1式
設置場所*3	屋内（冷却水循環装置を屋外に置く場合は日よけ、雨よけを設置してください）
周囲温度	3～35℃

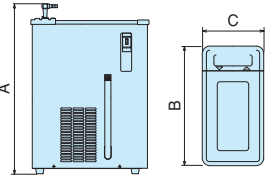
*1 [冷却条件] 周囲温度:35℃、冷却水設定温度:7℃ *2 薬注ポンプは含まず *3 直射日光が当たる場合など、使用条件により再選定が必要な場合があります。詳しくはお問合せください。

●冷却水循環装置

	RTS450-J-T	RTS650-J-T
温度調節機 / 制御	デジタル式温度調節器 / ON / OFF制御 (サーミスタ)	
冷却水循環ポンプ	内蔵	
冷却水容量	約 4.5 L	約 16 L
電源	AC100V 50 / 60Hz	
消費電力 / 電流	650 W / 6.5 A	740 W / 10 A
質量	32 kg	45 kg

■外形寸法図

〈冷却水循環装置〉

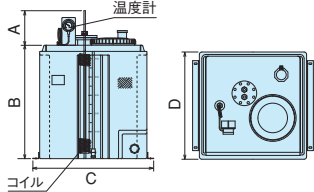


型 式	A (mm)	B (mm)	C (mm)	質量 (kg)
RTS450-J-T	623	430	218	32
RTS650-J-T	850	407	357	45

*形状は機種により若干異なります。

〈タンク〉

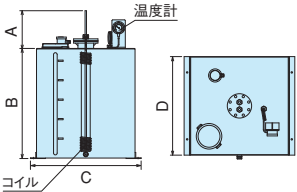
●HJ-PES-□-N-1タイプ



型 式	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	質量 (kg)
HJ-PES-100-N	275	680	590	470	15
HJ-PES-200-N	345	750	710	600	29
HJ-PES-300-N	310	790	860	750	35
HJ-PES-500-N	280	920	980	870	42

* G1、G2タイプについてはお問い合わせください。

●HJ-PVC-□-N-1タイプ



型 式	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	質量 (kg)
HJ-PVC-100-N	299	505	590	490	13
HJ-PVC-200-N	310	800	650	550	25
HJ-PVC-300-N	310	800	770	670	37
HJ-PVC-500-N	310	905	910	810	56

■組み合わせ表*

型 式	冷却水循環装置	コイル
HJ-PES-100	RTS450-J-T	S1
HJ-PES-200		M
HJ-PES-300	RTS650-J-T	M
HJ-PES-500		L
HJ-PVC-100	RTS450-J-T	S2
HJ-PVC-200		M
HJ-PVC-300	RTS650-J-T	M
HJ-PVC-500		L

*上記の組み合わせは、周囲:32℃、液温:32℃→15℃ (36時間冷却) の条件で選定しています。使用条件 (直射日光が当たるなど) により再選定が必要な場合があります。詳しくはお問い合わせください。

株式会社 タクミナ

本 社 〒 541-0047 大阪市中央区淡路町2-2-14

お問い合わせはお近くの営業拠点へ

東日本営業統括部	札幌支店	〒001-0010	札幌市北区北十条西4-1-19	011-736-3704
	仙台支店	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡3-4-1	022-295-6495
	千葉支店	〒260-0014	千葉市中央区本千葉町15-1	043-223-7333
中日本営業統括部	東京支店	〒101-0041	東京都千代田区神田須田町1-16-5	03-6366-7725
	横浜支店	〒222-0033	横浜市港北区新横浜3-20-8	045-478-6162
	名古屋支店	〒460-0008	名古屋市中区栄2-8-12	052-204-3937
西日本営業統括部	金沢支店	〒920-0031	金沢市広岡2-13-5	076-224-3937
	大阪支店	〒541-0047	大阪市中央区淡路町2-2-14	06-6208-3937
	高松支店	〒760-0017	高松市番町1-1-5	087-826-3035
	倉敷支店	〒710-0826	倉敷市老松町2-7-2	086-423-5014
	広島支店	〒732-0824	広島市南区的場町1-2-16	082-568-7340
	福岡支店	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-8-13	092-475-3937

www.tacmina.co.jp 証券コード 6322

▽TEL

C-409 (13) -
2023/3/S--



・弊社製品は外国為替及び外国貿易法に基づき、日本政府の輸出許可の取得を必要とする場合があります。製品の輸出や技術情報を非居住者に提供する場合とはご相談ください。
・製品改良のため、予告なく仕様その他を変更することがあります。